㈢　アクセスプローブ信号に対するＬＴＥ設備用シミュレータからの送信許可信号を、被検機器が受信することにより、被検機器がアクセスプローブ信号の送信を停止することを確認する。

㈣　ＬＴＥ設備用シミュレータからの送信許可信号を受信してから被検機器が情報の送信を開始するまでの間のサブフレーム数は、ＬＴＥ設備用シミュレータからのUL Delay情報に従ったサブフレーム数であることを確認する。

㈤　ＬＴＥ設備用シミュレータを、被検機器からのアクセスプローブ信号に応答しないように設定し、被検機器から発信する。

㈥　被検機器からのアクセスプローブ信号の送出が、ＬＴＥ設備用シミュレータから指定された回数を繰り返すことを確認する。

㈦　ＬＴＥ設備用シミュレータを、被検機器からのアクセスプローブ信号に対し、送信禁止信号を送出するように設定し、被検機器から発信する。

㈧　㈥の確認を行う。

七　タイムアラインメント制御

1　測定用機器は、次のとおりとする。

㈠　ＬＴＥ設備用シミュレータ

㈡　オシロスコープ

2　測定回路ブロック図は、次のとおりとする。



3　測定手順は、次のとおりとする。

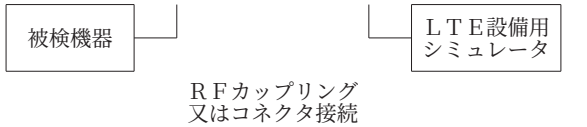
㈠　ＬＴＥ設備用シミュレータのタイムアラインメント設定値を任意の値に設定し、被検機器から発信する。

㈡　ＬＴＥ設備用シミュレータからの指示に従い、被検機器がタイムアラインメント制御を行っていることを確認する。

八　送信停止指示に従う機能

1　測定用機器は、ＬＴＥ設備用シミュレータとする。

2　測定回路ブロック図は、次のとおりとする。



3　測定手順は、次のとおりとする。

㈠　被検機器から発信を行い、ＬＴＥ設備用シミュレータと被検機器との間で通信状態を確立する。

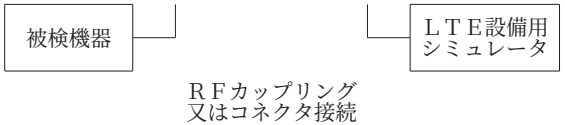
㈡　ＬＴＥ設備用シミュレータから切断を指示する信号を送出する。

㈢　被検機器が、切断確認信号を送出した後、待受状態になることを確認する。

九　位置登録制御

1　測定用機器は、ＬＴＥ設備用シミュレータとする。

2　測定回路ブロック図は、次のとおりとする。



3　測定手順は、次のとおりとする。

㈠　待受状態の被検機器をＬＴＥ設備用シミュレータと接続する。

㈡　ＬＴＥ設備用シミュレータの位置情報を「A」に設定し、報知情報の自律的な位置登録実施に関する項目の設定を行う。

㈢　ＬＴＥ設備用シミュレータの位置情報を「B」に設定する。

㈣　被検機器が、位置登録を要求する信号を送出することをＬＴＥ設備用シミュレータの表示で確認する。

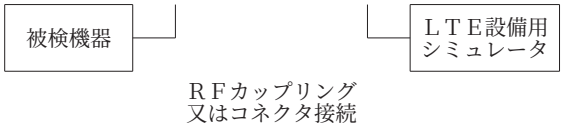
㈤　ＬＴＥ設備用シミュレータの位置登録を変更しないまましばらく経過させる。

㈥　被検機器がＬＴＥ設備用シミュレータに対して位置登録を要求する信号を再度送出しないことを確認する。

十　チャネル切替指示に従う機能

1　測定用機器は、ＬＴＥ設備用シミュレータとする。

2　測定回路ブロック図は、次のとおりとする。



3　測定手順は、次のとおりとする。

㈠　被検機器から発信を行い、ＬＴＥ設備用シミュレータと被検機器との間で通信状態を確立する。

㈡　ＬＴＥ設備用シミュレータから被検機器にチャネルを指定する信号を送出する。

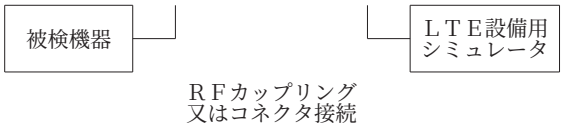
㈢　被検機器が、通信中にＬＴＥ設備用シミュレータからのチャネルを指定する信号で指定チャネルへの切り替え指示を受信することを確認する。

㈣　ＬＴＥ設備用シミュレータと被検機器との間で指定チャネルに切り替わり、通信が継続することを確認する。

十一　受信レベル通知機能

1　測定用機器は、ＬＴＥ設備用シミュレータとする。

2　測定回路ブロック図は、次のとおりとする。



3　測定手順は、次のとおりとする。

㈠　ＬＴＥ設備用シミュレータのチャネルA（参照信号）の出力レベルをチャネルB（参照信号）の出力レベルより大きく設定する。

㈡　ＬＴＥ設備用シミュレータの報知情報により、受信レベル通知条件を送信する。

㈢　被検機器とＬＴＥ設備用シミュレータとの間をチャネルAにより通信状態を確立する。

㈣　ＬＴＥ設備用シミュレータのチャネルBの出力レベルを変更し、チャネルAとチャネルBを同一の出力レベルとする。

㈤　被検機器が受信レベル通知信号を送信することを確認する。